

令和元年8月24日(土)に実施しました2020年度大阪府公立学校教員採用選考テスト第3次選考筆答テスト「高等学校 美術」において、下記のとおり問題の一部に表記の不備がありましたが、受験者が解答を導き出すにあたって影響はないものと判断しました。

今後は、問題文等の確認方法を含め、チェック体制の強化・改善に努めてまいります。

記

大問1 (4)

選択肢1～4の(ア)の文章において、「自然と美術との関わり」と表記するところを、「自然と美術の関わり」と表記した。

当該問題

(4) 「高等学校学習指導要領 第2章 第7節 芸術 第4 美術I 2 内容 B 鑑賞 (1) イ (ア) (イ)」では、生活や社会の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を深める鑑賞について記載されている。正しいものを1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 身近な地域や日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、アジア美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 2 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 3 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会に影響をもたらす美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 日本及び諸外国の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、アジア美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。
- 4 (ア) 環境の中に見られる造形的なよさや美しさを感じ取り、自然と美術の関わり、生活や社会を心豊かにする美術の働きについて考え、見方や感じ方を深めること。
(イ) 身近な地域や日本の美術作品や文化遺産などから美意識や創造性などを感じ取り、日本の美術の歴史や表現の特質、それぞれの国の美術文化について考え、見方や感じ方を深めること。